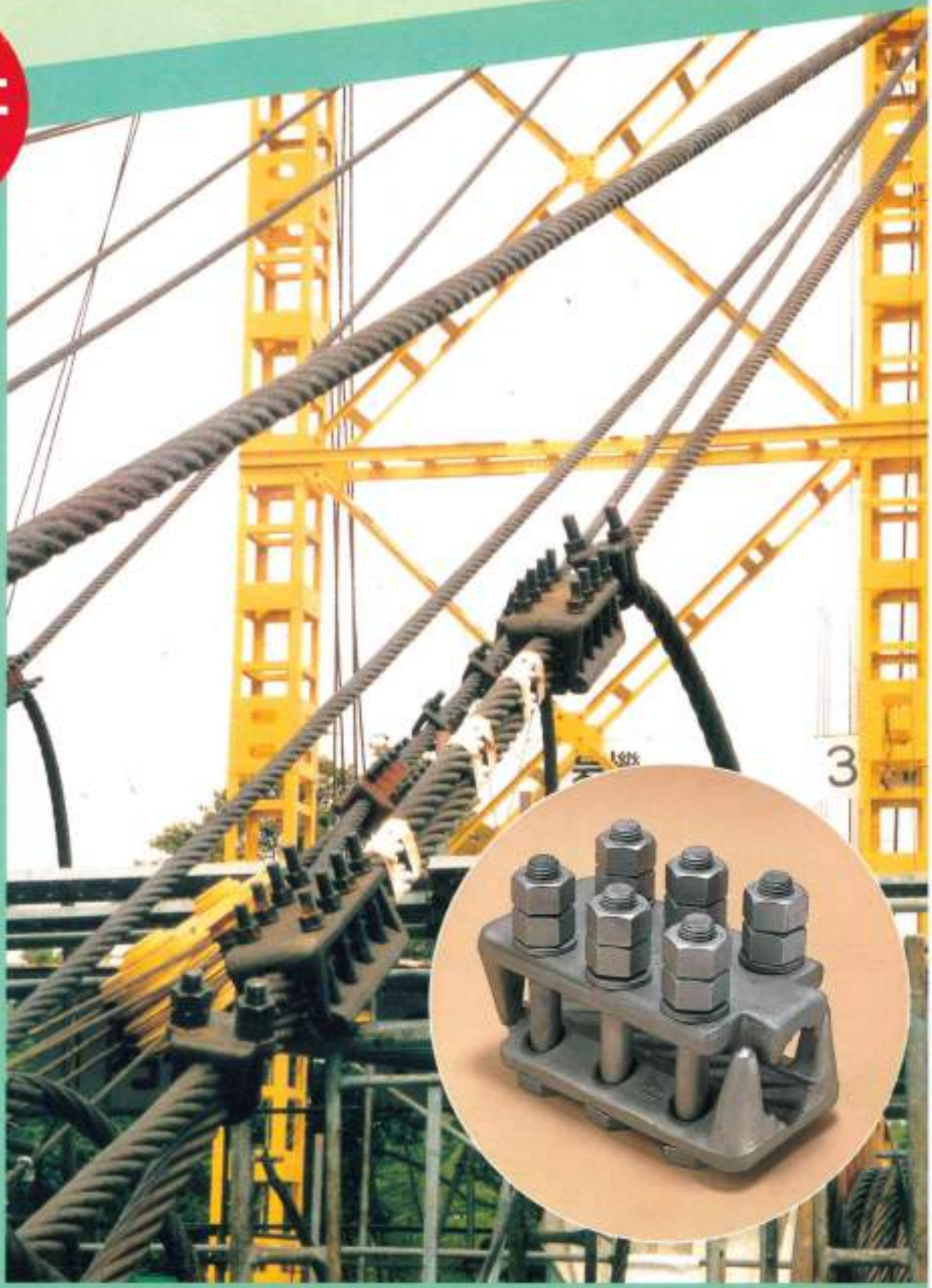
ワイヤロープ作業に不可欠の

ニッサククリップ

TAIYO
TAIYO SEIKI IRON WORKS CO.,LTD.

特許



M型
K型

大洋製器工業株式会社

ニッサク M型 特許 PAT NO.441705 704230

安全性と作業性を追求したニッサククリップ

- 抜群の把握力でワイヤロープをガッチリ固定。
- ワイヤロープの摩耗、損傷が少ない。
- 同じクリップをくり返し使用でき、経済的。



写真は呼び36~44mm用



特　長

ニッサククリップM型は、２個の使用で如何なるワイヤ作業に対しても従来のクリップに比べてロープの滑りが少なく、その上ワイヤロープの無駄がありません。
（労働基準局より安全のため必ず2個取付けるよう指導されています。）

ニッサククリップM型は、ワイヤロープのピッチに合せて滑り止めミゾがあります。このため、従来のJIS鍛造ワイヤグリップに比べてワイヤロープを広い面積で接触させるため、ワイヤの滑りが少なく、さらにクリップ本体にある爪によってクリップ自体の滑りを止めるように設計しています。

従来のJIS鍛造ワイヤグリップはロープを点で押えておりますが、ニッサククリップM型は両面でワイヤを押えております。このためロープの損傷が少なく、さらにこのクリップの片側にはボルトの廻り止めがありますのでナットを締めるだけで使用できます。

ニッサククリップM型に比べてJIS鍛造ワイヤグリップは数個使用しなければ確実にワイヤロープを把握できません。そのため末端のロープも長くなり不経済です。

組付方法・取扱上の注意

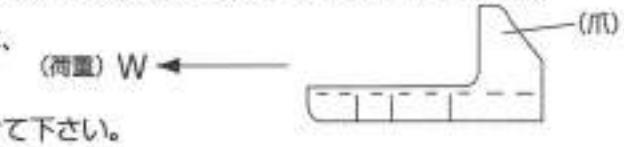
1）ニッサククリップM型は２個以上を１組として使用して下さい。

2）ワイヤロープは曲げ止め（アイ）作業とし、クリップの間隔はロープ径の６～７倍にして下さい。

3）ニッサククリップM型を使用する際にはロープのよりがクリップの溝に合っている事を確認してから使用して下さい。

4）使用するワイヤロープ（クリップされる箇所）のゴミ等は完全に除去してから組付作業をして下さい。

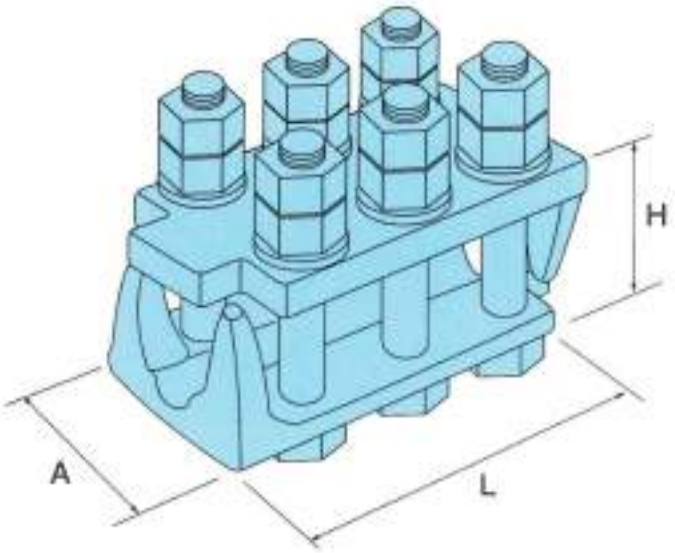
5）ニッサククリップM型の荷重に対する方向性については、爪の無い方向に荷重がかかるように取付けて下さい。



6）ボルトはトルクレンチ等で指定トルクにて均等に締付けて下さい。

7）長期に使用される場合、ワイヤロープが伸び、滑りやすくなるため定期的に増締めでトルク管理して下さい。

8）ボルト・ナットは、安全のため、ニッサククリップ専用以外は使用しないで下さい。



●使用ロープ

6ストランド系JISワイヤロープ
6×19
6×24
6×37
6×Fi(25)
6×Fi(29)
IWRC 6×Fi(25)
IWRC 6×Fi(29)

※18 mm 以下のサイズはドブメッキ品
※20 mm 以下のサイズは可鍛鋼鉄製
※22 mm 以上のサイズは鍛造製
※65 mm は鋳鋼製
※70 mm 以上の大型及びドブメッキ品はご照会下さい。
※ S よりはご照会下さい。

仕　様

呼　び (mm)	A (mm)	L (mm)	H (mm)	ボルト 呼び径(M)×長さ×本数	一組重量 (kg)	把握力 参考値(t)	ボルト1本の締付力 トルク(kgf・cm)
6	38	33	23	8× 40× 2	0.16	2.0	220
8	43	39	23	8× 40× 2	0.22	3.0	220
9	45	39	23	10× 50× 2	0.26	4.0	440
10	50	45	32	10× 50× 2	0.34	4.5	440
12	55	48	36	12× 55× 2	0.50	4.8	550
14	62	56	40	12× 65× 2	0.63	7.0	800
*16	68	64	44	12× 65× 2	0.94	7.5	800
*18	73	81	46	12× 75× 2	1.34	10.0	800
*20	75	117	46	12× 80× 4	1.84	18.0	800
*22	80	129	54	16× 100× 4	3.50	24.0	1.500
24	82	131	60	16× 100× 4	4.00	24.0	1.500
*26	83	142	60	16× 100× 4	4.75	26.0	1.500
28	91	146	65	20× 125× 4	5.4	31.0	2.600
30	103	173	65	20× 125× 4	5.5	38.0	2.600
32	103	173	68	20× 125× 4	6.0	38.0	2.600
34	118	201	75	24× 140× 4	11.5	50.0	6.000
36	130	251	80	24× 170× 6	18.0	56.0	6.000
38	139	251	80	24× 170× 6	19.0	60.0	6.000
40	139	258	82	24× 170× 6	19.5	70.0	6.000
42	139	258	82	24× 170× 6	20.0	72.0	6.000
44	141	258	82	24× 170× 6	21.0	76.0	6.000
46	141	302	82	24× 170× 8	26.0	90.0	6.000
48	137	302	82	24× 170× 8	26.5	90.0	6.000
50	137	352	137	24× 200× 8	35.0	100.0	6.000
52	160	352	140	24× 250× 8	36.0	130.0	6.000
54	160	401	142	24× 250× 8	40.0	130.0	6.000
56	160	401	144	24× 250× 8	43.0	140.0	6.000
58	160	401	146	24× 250× 8	43.5	140.0	6.000
60	160	401	148	24× 250× 8	47.0	150.0	6.000
65	190	470	150	24× 250× 8	70.0	160.0	6.000

●Sより及び特殊ロープの場合はご照会下さい。　●*印はSより在庫品、その他のSよりも注文に応じます。

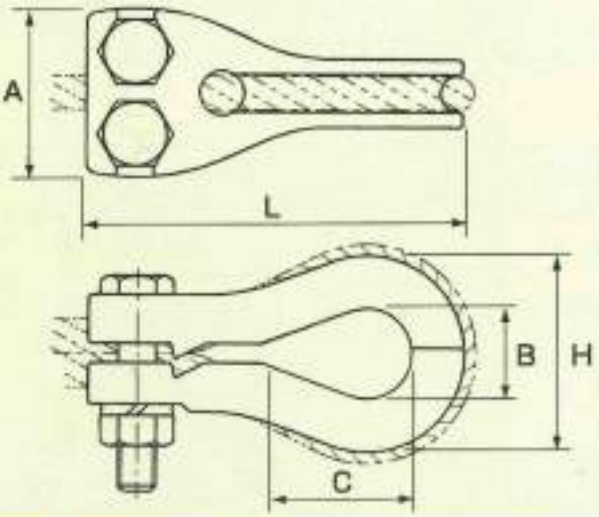
ニッサク K型 特許 PAT NO.441704 757330

シンブルとクリップを結合したニッサククリップK型はワイヤロープを保護します。









特　長

ニッサククリップK型はクリップとシンブルの2つの働きがあり、安全にワイヤロープ作業ができるユニークなクリップです。

- ニッサククリップK型は、使い勝手がよく非常に能率的で簡単に取付けられます。
- ニッサククリップK型は、繰返し使用ができて非常に経済的です。
- ニッサククリップK型は、端末金具等の取替えが非常に簡単にできます。

組立方法

1. ワイヤをクリップの左右にそれぞれ通してクリップを組立てます。
2. ボルトを軽く締めて、ワイヤを少したるませて片手ハンマーでクリップの外側を軽く叩きながら、ワイヤのたるんだ部分をクリップの合せ部分の溝に十分入ったことを確認後ボルトを締め付けて下さい。
3. ナットを締める時はそれぞれ交互に締めて、指定トルクで確実に締め付けて下さい。
4. 端末金具はワイヤをクリップに通す時に取付けて下さい。
5. クリップを組み込み後、安全のために、ニッサククリップM型または鍛造ワイヤグリップを1個取付けて下さい。

仕　様

呼び (mm)	A (mm)	B (mm)	C (mm)	L (mm)	H (mm)	ボルト 呼び径(M)×長さ×本数	一組重量 (kg)	ボルト1本の締付力 トルク(kgf·cm)
6	34	14	25	70	36	M8×40×2	0.23	220
8	38	20	32	85	45	M8×40×2	0.34	220
9	45	24	40	100	52	M10×55×2	0.42	440
10	45	25	42	105	58	M10×55×2	0.5	440
12	50	32	45	130	68	M12×65×2	0.9	550
14	56	35	60	145	77	M12×75×2	1.2	800
16	64	38	70	170	90	M12×75×2	1.6	800

大阪・東京・福岡・札幌・仙台・名古屋・岡山・高槻
大洋製器工業株式会社
TAIYO SEIKI IRON WORKS CO.,LTD.

代理店 ／AGENT

株式会社 ナイガイ